



Plan for the future

# 資料編

奥企第66号  
令和2年7月30日

奥出雲町総合計画審議会会長 様

奥出雲町長 勝田 康 則

第2次奥出雲町総合計画について（諮問）

第2次奥出雲町総合計画の策定にあたり、奥出雲町総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、貴審議会に調査審議願いたく諮問いたします。



第4回審議会



令和3年2月17日

奥出雲町長 勝田 康 則 様

奥出雲町総合計画審議会  
会長 島 啓 司

第2次奥出雲町総合計画について（答申）

令和2年7月30日付け、奥企第66号で諮問のあった標記の件について、本審議会において慎重に審議した結果をまとめましたので、下記の要望を付して別添のとおり答申します。

なお、本計画の推進にあたっては、当審議会の審議過程で述べられた意見や要望に十分配慮されるとともに、計画に示される施策について、着実に実行されるよう要望します。

記

1. 人口減少を克服し、持続可能な地域社会とするため、次世代を担う若者や女性の夢や挑戦をあらゆる世代が応援し、安心して子どもを産み、育てられる取り組み、また、仕事や暮らしを支援する施策を優先して進められることを望みます。
2. 全国で定住対策における地域間競争が苛烈化する中、「選ばれる」定住先として、奥出雲町の強みを生かし、奥出雲町に関わるすべての人々がアイデアを出し合い、つながり合いながら、戦略的な情報発信、「協働・共創」によるまちづくりを望みます。
3. 持続的な地域社会の運営において、住民と協働のまちづくりを推進するためにも、まちづくり活動のネットワークや地域のリーダーとなる人材の育成・強化を図るなど、各種取組をコーディネートし、横断的に取り組む体制づくりを望みます。
4. 5世代移動通信システム（5G）など、新技術の導入や高度かつ持続可能な情報通信環境の整備と人材確保に配慮し、町民の経済活動やより質の高い生活実現に向けた取り組みを望みます。
5. 奥出雲町が目指す将来像の実現に向け、着実に計画を推進するため、行政のアカウンタビリティ（説明責任）を確保しながら、事業の実施状況や目標の達成状況を、総合的に検証・改善する仕組みづくりを望みます。
6. 今後の計画推進にあたっては、総合的な観点から事業の優先順位をしっかりと見定め、必要な財源確保に努めながら、経営感覚を持った施策展開を望みます。
7. 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、社会経済情勢の変化を機敏に察知し、本計画に基づく諸施策の推進はもとより、状況に即したスピード感のある対応を望みます。

## 2 審議会委員名簿

### 第2次 奥出雲町総合計画及び 第2期 奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 審議会委員

奥出雲町総合計画審議会条例第3条第2項に基づく区分による(各区分委員50音順、敬称略)

区 分	所属・役職	氏 名	備 考
町議会の議員	奥出雲町議会 総務経済常任委員会 副委員長	石原 武志	
	奥出雲町議会 教育福祉常任委員会 委員	大垣 照子	
行政委員会の委員	奥出雲町農業委員会 会長	金倉 弘美	
各種団体の 役員又は職員	仁多福社会園長会 代表	足立 維久子	
	山陰合同銀行三成支店 支店長	安部 雅人 三好 英世	令和2年10月31日まで 令和2年11月1日より
	奥出雲町観光協会 理事	和泉 恵	
	奥出雲町自治会長会連合会 会長	岩佐 俊秀	
	奥出雲町商工会 会長	植田 良二	副会長
	島根県立横田高等学校 校長	黒田 克司	
	社会福祉法人 奥出雲町社会福祉協議会 会長	島 啓司	会 長
	仁多郡農業士会 会長	福田 浩文	
	雲南医師会仁多ブロック 代表	藤原 卓	
	社会福祉法人 仁多福社会 理事長	藤原 直人	
	仁多郡小中学校長会 会長	藤原 稔	
	仁多郡森林組合 代表理事専務	堀江 康輔	
	奥出雲町土地改良区 理事長	村尾 明利	
	奥出雲町消防団 団長	村尾 紀代之	
	奥出雲町民生児童委員協議会 会長	山本 勝昭	
奥出雲町連合婦人会 会長	若月 ゆかり		
学識経験者	中山間地域研究センター 企画情報部 研究企画監	有田 昭一郎	

## 3 奥出雲町総合計画審議会条例

平成17年3月31日  
条例第31号

(設置)

第1条 奥出雲町総合計画に関する必要事項を調査審議するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、奥出雲町総合計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、奥出雲町総合計画の策定に関し調査及び審議を行う。

(組織)

第3条 審議会は、委員25人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 町議会の議員
- (2) 行政委員会の委員
- (3) 各種団体の役員又は職員
- (4) 学識経験者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員が前条第2項に定めた身分を失った場合、委員の資格を辞したものとみなす。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、必要に応じ会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 会長は、会議の議長となる。

4 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

## 4 策定の経緯

(分科会)

- 第7条 審議会は、諮問された事項を調査審議するため必要があるときは、分科会を置くことができる。
- 分科会の名称及び分科会に属すべき委員は、会長が定める。
  - 分科会に分科会長を置き、分科会委員の互選によってこれを定める。
  - 分科会長は、分科会の事務を掌理し、分科会において調査審議した結果を審議会に報告しなければならない。
  - 分科会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

(専門委員会)

- 第8条 専門事項を調査検討するため必要があるときは、審議会に専門委員会を置くことができる。
- 専門委員会の委員は、公募した町民及び学識経験者のうちから町長が委嘱する。
  - 審議会委員は、いつでも専門委員会の場に出席し発言することができる。
  - 専門委員会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、町長が指定する課において処理する。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この条例は、平成17年3月31日から施行する。

附 則(平成22年条例第28号)

(施行期日)

- この条例は、公布の日から施行する。

(奥出雲町非常勤の職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正)

- 奥出雲町非常勤の職員の報酬及び費用弁償支給条例(平成17年奥出雲町条例第47号)の一部を次のように改正する。  
[次のよう] 略

年月日		内 容	
令和2年	7月 ～ 8月	町民意識調査	対象：町内在住の18～79歳の男女 2,455人 有効回答数：1,314件(有効回答率53.5%)
		中学生・高校生アンケート調査 島根リハビリテーション学院 アンケート調査	(中学生アンケート) 対象：町内の中学校に通学する3年生の生徒(96人) 有効回答数：88件(有効回収率92.7%) (高校生アンケート) 対象：町内の高等学校に通学する3年生の生徒(69人) 有効回答数：69件(有効回収率100.0%) (島根リハビリテーション学院) 対象：島根リハビリテーション学院に通学する1～4年生の学生(200人) 有効回答数：178件(有効回収率89.0%)
		関係団体アンケート調査	対象：町内の各種団体・起業 82件 回収数：62件(回収率75.6%)
	7月3日	第1回幹事会※	①策定方針 ②策定スケジュール ③各種調査概要 ④事業状況マネジメント調査
	7月30日	第1回審議会	①審議会委員の委嘱書及び諮問書の交付 ②審議会会長及び副会長選出 ③策定スケジュール ④各種意識調査の実施報告
	9月17日	第2回幹事会	①各種意識調査の結果 ②施策体系(骨子案) ③基本目標を構成する施策分野(素案)
	9月25日	第1回策定委員会※	①第2期人口ビジョン将来展望検討資料(案) ②各種意識調査の結果 ③事業状況マネジメント調査結果 ④施策体系(骨子案)
	10月7日	第2回審議会	①現状把握・各種調査結果報告 ②施策体系(案) ③分野別分科会(理念Ⅰ・理念Ⅱ・理念Ⅲ)
	12月1日	第2回策定委員会	①第2期人口ビジョン(案) ②基本構想(素案)
	12月14日	第3回審議会	①第2期人口ビジョン(案) ②第2次総合計画(基本構想・基本計画・第2期総合戦略)(素案)
令和3年	2月17日	第4回審議会	①第2次総合計画(基本構想・基本計画・第2期総合戦略)(案) ②答申書提出
	2月25日 ～ 3月11日	パブリックコメント (意見公募)	①第2次総合計画・第2期総合戦略(案)の公表
	3月16日	奥出雲町議会 定例会	①第2次総合計画・第2期総合戦略(成案)の報告

※策定委員会：副町長、教育長、課長級職員で構成し、審議会における審議事項や町議会提案事項等の審議を行う。

※幹事会：企画員級職員で構成し、施策の連絡調整などを行う。

# 5 成果指標一覧

## 理念 ① 産業と自然がつながるまちづくり

### 基本目標 ① 自然と共生した資源循環型産業をつくる

施策分野	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)
	指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度	
① 農業の振興	認定農業者数	70件	75件 80件	(1)農地の維持・管理・保全	中山間地域等直接支払事業協定農用地面積	1,982 ha	1,960 ha 1,940 ha	農業振興課
				(2)奥出雲の強みを活かした特色ある生産と販売	産直市販売額	16,540 万円	16,800 万円 17,000 万円	
	主要農産品販売額 (JA取扱分)	97,113 万円	100,000 万円 102,000 万円	(3)農業の生産性向上のための新技術の導入	先端技術導入経営体数	6 経営体	10 経営体 15 経営体	
				(4)棚田を活用した農村振興集落数	中山間地域直接支払事業での棚田加算措置集落数	18集落	28集落 38集落	
				(5)安心・安全で売れる農産物の生産	環境保全型農業取組者数	59件	65件 70件	
② 畜産業の振興	繁殖和牛飼養戸数	135戸	133戸 130戸	(1)奥出雲和牛の生産基盤の維持拡大	繁殖和牛飼養頭数	1,082 頭	1,120 頭 1,150 頭	農業振興課
				(2)耕畜連携による資源循環型農業の推進	コントラクター利用件数	20件	22件 25件	
③ 林業の振興	木材出荷量	6,500m <sup>3</sup>	7,000m <sup>3</sup> 7,500m <sup>3</sup>	(1)山林の保全と基盤整備	路網敷設延長	1,466m	4,466m 9,466m	農林土木課
					施業集約化団地数	0団地	1団地 2団地	
				(2)特用林産物の推進	楢木生産原料の町内比率	38.0%	43.0% 45.0%	
④ 環境・エネルギー・景観	電力の地産地消費率	62.0%	63.0% 65.0%	(3)山林の多面的利用	玉峰山森林公園施設利用件数	230件	270件 300件	農林土木課
				(1)森林環境の保全・創造	松くい・ナラ枯れ被害本数	1,276本	1,148本 1,033本	
				(2)自然と共生する環境の形成	「COOL CHICE」の普及啓発活動回数/年	12回	12回 14回	
				(3)循環型社会の構築	町内各種団体によるごみ処理施設の見学、出前講座の開催回数/年	0回	2回 4回	
				(4)新エネルギーの導入支援	新エネルギー設備導入促進事業数	146件	161件 177件	
	阿井発電所の年間発電量	720,737 kwh	755,000 kwh 767,000 kwh	教育魅力課				
(5)景観形成の推進	「奥出雲の遺産」認定件数	77件	90件 100件					

### 基本目標 ② 人を惹きつける産業をつくる

施策分野	指標名	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)
		基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度	
① 商業・工業の振興	製造品出荷額	293 億円	300 億円	310 億円	(1)商工業者への経営支援	支援補助金(地域商業等支援事業)の採択件数	1件	11件 22件	商工観光課
						事業承継の支援件数(商工会支援による事業承継事業者数)	4件	24件 44件	
	粗付加価値額	116 億円	118 億円	120 億円	(2)地域内消費の喚起	産直市販売額(再掲)	16,540 万円	16,800 万円 17,000 万円	農業振興課
② 観光の振興	観光入込客延べ数	873,482 人	880,000 人	900,000 人	(3)地域資源を活用した産業の創出	産業創出関係補助事業の採択件数	2件	12件 22件	商工観光課
					(1)観光情報発信・プロモーションの強化	奥出雲町公式観光ガイド閲覧数	685,245 PV	740,000 PV 800,000 PV	商工観光課
						SNS登録者数	3,615 人	8,300 人 13,300 人	
③ 奥出雲ブランド構築	宿泊客延べ数	32,710 人	33,800 人	35,000 人	(2)観光資源の魅力化	観光商品数(体験プラン・ツアー)	16件	24件 30件	商工観光課
	ふるさと納税寄付額	35 千万円	35 千万円	35 千万円	(3)受入れ体制の充実	観光事業者向けスキルアップセミナー開催数/年	3回	6回 6回	地域づくり推進課
④ 地域産業の担い手育成・確保	人口一人当たりの町民所得	2,278 千円	2,400 千円	2,500 千円	(1)農畜産物のブランド化	「たたら製鉄由来の資源循環型農業」ロゴマーク使用承認数	36件	66件 96件	農業振興課
					(2)林産物のブランド化	菌床椎茸販売単価(全国平均価格との対比)	108.0%	110.0% 110.0%	農林土木課
					(3)地域資源や伝統技術を活かしたブランディング	たたらブランド関連製品件数	27件	30件 33件	地域づくり推進課

### 基本目標 ③ 活力と地域を支える担い手をつくる

施策分野	指標名	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)
		基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度	
① 経営支援・担い手育成	人口一人当たりの町民所得	2,278 千円	2,400 千円	2,500 千円	(1)地域産業の担い手育成・確保	新入研修会参加事業所数	3 事業所	5 事業所 7 事業所	商工観光課
					(2)営農組織の強化と担い手の育成	認定農業者数(農業経営改善計画の認定を受けた者)	70人	75人 80人	農業振興課
	就業者のうち25~40歳の就業者の占める割合	19.1%	25.0%	30.0%	(3)林業の担い手と就業者の確保	オロチの深山木こりプロジェクト会員数	64人	78人 83人	農林土木課
② 起業支援と新たな働き方の推進	起業者数	13件	18件	23件	(4)人材不足業種への人材確保支援	無料職業紹介所求人求職マッチング件数	8件	33件 58件	地域づくり推進課
					(1)起業支援の促進	起業相談・支援件数(実人数)	23人	40人 50人	商工観光課
					(2)企業誘致の推進・新たな働き方の推進	町内でリモートワークに取り組む事業所数	3社	5社 10社	

理念 ① 人と心がつながるまちづくり

基本目標 ④ 人々がつながるコミュニティをつくる

施策分野	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)
	指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度   2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度   2030年度	
① 定住の促進	社会動態の減少幅の抑制 (人口ビジョン取組目標)	0人	60人   60人	(1)「住みたい」を叶える環境づくり	空き家バンクを通じた移住希望者との住宅マッチング成約件数/年	10件	10件   10件	地域づくり推進課
				(2)奥出雲を愛する関係人口づくり	公営公社世帯用住宅の入居率	91.0%	93.0%   95.0%	町民課
② 住民主体のまちづくり	UIターン者数 (二人世帯以上の転入者数) (人口ビジョン取組目標)	69人	98人   98人	(3)町内就業の促進	横田高校生の管内就職率	63.0%	70.0%   70.0%	商工観光課
				(4)情報発信による移住定住の促進	無料職業紹介所求人求職マッチング件数 (再掲)	8件	33件   58件	地域づくり推進課
③ 多様性社会の推進	地域活動における住民参加意向 (町民意識調査)	53.5%	60.0%   65.0%	(1)小さな拠点づくりの推進	奥出雲町定住支援サイトユーザー数	28,252ユーザー	36,000ユーザー   48,000ユーザー	地域づくり推進課
				(2)幸せで安心して暮らせるまちづくり	小さな拠点づくりに取り組む地区 (公民館単位)	7地区	9地区   9地区	地域づくり推進課
	地域活動に参加している町民の割合 (町民意識調査)	46.8%	54.0%   60.0%	(3)未来を担う人づくり	地域見守り活動等実施回数 (民生児童委員による)	2,631件	2,650件   2,670件	福祉事務所
				(4)価値を生み出すまちづくり	きらり輝く地域づくり事業採択団体数	87団体	162団体   237団体	地域づくり推進課
男女共同参画社会の推進に町として達成していると感じている町民の割合 (町民意識調査)	14.4%	22.2%   30.0%	(1)すべての世代が笑顔で暮らせる社会づくり	まちづくり中間支援組織数	2団体	3団体   5団体	地域づくり推進課	
			(2)多様な人材が活躍する仕組みづくり	人材育成関連事業及び地域づくりセミナー等参加者数	1,360人	2,110人   2,860人	町民課	
奥出雲町管理職に占める女性割合	25.0%	25.0%   27.0%	(3)高齢者の活躍推進と社会参加の促進	起業相談支援件数 (再掲)	23件	40件   50件	地域づくり推進課	
			世代間交流を意図とした公民館活動数/年	18回	22回   27回	教育魅力課		
				町各種審議会等女性委員の割合	22.0%	23.0%   25.0%	町民課	
				シルバー人材センター会員数	235人	245人   250人	福祉事務所	
				老人クラブ加入者数	1,186人	1,200人   1,250人	福祉事務所	

基本目標 ⑤ 豊かな心と文化を育てる環境をつくる

施策分野	指標名	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)
		基準値 2020年度	目標値 2025年度   2030年度	指標名		基準値 2020年度	目標値 2025年度   2030年度		
① 結婚・子育て支援の充実	出生率 (合計特殊出生率)	1.70	1.75   1.80	(1)地域ぐるみで子どもを育てる環境づくり	この地域で子育てしていきたいと思う保護者の割合	97.0%	100.0%   100.0%	結婚子育て応援課	
	出生数	50人	60人   70人	(2)安心して子育てができる支援体制の推進	不妊治療の認知度	56.0%	70.0%   100.0%	健康福祉課	
	婚姻数	40件	45件   50件	(3)幸せな未来をつくる出会いづくり	産後4月未満の訪問時に産後のうつ得点が9点以下の産婦の割合	93.7%	100.0%   100.0%	結婚子育て応援課	
② 学校教育の充実	奥出雲町のために貢献したいと思う子どもたちの割合 (独自アンケート実施結果による)	73.0%	80.0%   85.0%	(1)再編を見据えた学校運営 (支援)体制の充実と施設整備	出会いの場の件数	22件	27件   32件	結婚子育て応援課	
				(2)子どもが地域と深く関わる学びの体制づくり	普通教室、特別教室への大型提示装置の設置割合	19.0%	60.0%   100.0%	教育魅力課	
				(3)横田高校・専修学校の魅力化	ふるさと教育、キャリア教育などの地域協力者リストの整備 (1公民館区につき30名以上)	0地区	4地区   9地区	教育魅力課	
③ 社会教育の充実	奥出雲町に愛着を感じている町民の割合 (町民意識調査)	73.6%	76.8%   80.0%	(1)社会教育と連携したふるさと教育・キャリア教育の拡充	横田高校 県外入学者数	4人	10人   15人	教育魅力課	
				(2)奥出雲を愛する多様な人づくり	「地域にふれ・学び・働きかける」ことを意識した活動回数/年	34回	34回   34回	教育魅力課	
	地域活動に参加している町民の割合 (町民意識調査) (再掲)	46.8%	51.8%   56.8%	(3)社会教育における学びの充実	世代を超えたつながりや若者育成を意図した活動回数/年	17回	17回   17回	教育魅力課	
				(4)人権・同和教育の推進	地域の大人が子どもの学び・体験に関わる活動回数/年	34回	34回   34回	教育魅力課	
				(5)既存施設を活用した図書館の整備	人権・同和教育研修の実施数/年	10回	12回   15回	教育魅力課	
④ 地域文化・スポーツ振興	伝統文化・文化財保全活動に参加している町民の割合 (町民意識調査)	16.0%	23.0%   30.0%	(1)文化の薫り高いまちづくりの推進	町民一人当たりの図書貸出冊数/年	2.3冊	3冊   4冊	教育魅力課	
				(2)奥出雲町遺産と国県指定文化財の保存と活用	郷土芸能活動団体の会員数	44人	46人   48人	教育魅力課	
	スポーツに関わる活動に参加している町民の割合 (町民意識調査)	28.2%	33.2%   38.2%	(3)いきいきライフを支える生涯スポーツの充実	「奥出雲の遺産」認定件数 (再掲)	77件	90件   100件	教育魅力課	
				(4)町民に夢と感動を与えるスポーツ振興	奥出雲スポーツクラブ会員数	70人	80人   90人	教育魅力課	
⑤ 地域間交流・国際交流の推進	広域間・国際交流推進の充足度 (町民意識調査)	23.1%	26.5%   30.0%	(1)関係人口の拡大と地域間交流の促進	小中高生と地域のホッケー経験者との交流回数/年	1回	5回   10回	教育魅力課	
				(2)スポーツ大会・合宿誘致	公民館活動における広域間交流イベント参加者数/年	50人	60人   70人	教育魅力課	
				(3)多文化共生・国際交流の推進	スポーツ合宿実施件数/年	3件	5件   10件	教育魅力課	
					異文化交流活動 (ALTなどによる出前講座など)の活動回数/年	2回	4回   9回	教育魅力課	

理念 Ⅲ 安心と暮らしがつながるまちづくり

基本目標 6 健やかで安心安全な暮らしをつくる

施策分野	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)	
	指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度		
①健康づくりと介護予防の一体的推進	65歳の平均余命：男女ともに県下1位	男性13位 女性7位 (2013～2017)	県下1位 県下1位	(1)地域ぐるみで取り組む健康づくり	食環境の整備に協力する飲食店・事業所数	0カ所	5カ所	10カ所	健康福祉課
		65歳の平均自立期間：男女ともに県下1位	男性10位 女性4位 (2013～2017)	県下1位 県下1位	(2)健康寿命延伸に対応した健康づくり	特定健康診査受診率	41.4%	60.0%	
②地域福祉の充実	地域福祉の充足度 (町民意識調査)	23.1%	26.5% 30.0%	(1)障がい者福祉の充実	就労継続支援事業 (B型) の利用者数	62人	65人	68人	福祉事務所
				(2)生活困窮者の支援	民生委員児童委員の活動件数	2,631件	2,650件	2,670件	健康福祉課
				(3)認知症支援対策の推進	認知症サポーター養成講座受講者数 (新規) /年	10人	50人	50人	
				(4)高齢者福祉の充実	高齢者生活交通サポート券利用率	63.0%	65.0%	66.0%	福祉事務所
③地域医療・介護体制の維持・充実	在宅での介護老人福祉施設入所待機者数	27人	20人 10人	(1)地域医療の維持・確保	地域医療教育推進事業補助金交付件数	21件	40件	60件	健康福祉課
				(2)奥出雲病院の体制充実	時間外救急搬送患者受入数/年	1,600件	1,400件	1,300件	奥出雲病院
				(3)医療介護連携の推進	介護人材確保奨励金累計交付件数	15件	30件	45件	健康福祉課
④消防・防災対策の推進	自主防災組織数 (構成自治会数)	2組織	7組織 12組織	(1)防災活動の推進	防災研修会・訓練の実施	5回	10回	15回	総務課
				(2)災害弱者支援体制	福祉避難所の指定	1カ所	10カ所	15カ所	
				(3)防災組織・体制の充実	防災士登録者	23人	73人	123人	
				(4)消防活動の充実	機能別消防団員数	10人	20人	30人	
⑤安心・安全に関する意識啓発	刑法犯認知件数	23件	15件 12件	(1)町をあげての防犯体制の強化	防犯研修会の開催数・参加者数/年	0回 (0人)	1回 (20人)	2回 (40人)	町民課
				(2)交通安全意識の向上	交通安全に関する街頭啓発活動の回数/年	2回	2回	2回	
	人身交通事故件数	8件	6件	4件	(3)消費者自立支援の推進	消費者被害防止のための研修会開催/年	0回	1回	

基本目標 7 産業と暮らしを支えるインフラをつくる

施策分野	指標名	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)	
		基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度		
①公共施設の活用・適正管理	公共施設総量の削減	261施設	251施設	241施設	(1)公共施設の有効活用	利用方法を見直した施設数	0施設	10施設	20施設	総務課
	個別施設毎の長寿命化計画の策定数	1件	5件	10件	(2)公共施設の耐震化・防災拠点の整備	耐震化率 (新耐震基準)	80.0%	90.0%	100.0%	
②生活基盤・交通基盤の整備	水洗化率	86.6%	93.0%	98.9%	(1)道路の新設・改良、維持管理	道路橋メンテナンス率	34.1%	68.3%	100.0%	建設課
					(2)上水道の改良、維持管理	上水道の老朽管路の割合	3.7%	14.9%	12.5%	
	町道の改良率	61.8%	61.9%	62.1%	(3)下水道の改良、維持管理	水洗化率に関する普及啓発活動回数/年	1回	1回	1回	
					(4)安定した交通手段の維持	公共交通事業者数	5社	5社	5社	地域づくり推進課
③住宅施策	居住に供する新築・増改築物件数	21件	20件	20件	(1)魅力ある住まいの確保	住宅環境整備支援件数	48件	153件	258件	地域づくり推進課
					(2)空き家の利活用と老朽危険空き家の除去	空き家バンク契約成立件数/年 老朽空き家除却件数	10件 2件	10件 12件	10件 22件	
④地域情報化の推進	町インターネット加入率	44.0%	46.0%	48.0%	(1)情報通信基盤の整備	ケーブルテレビ施設の新サービス追加数	0サービス	3サービス	5サービス	総務課
					(2)デジタル化社会に対する人材育成等の推進	デジタル化に関する研修会等の開催数/年	0回	9回	18回	
					(3)情報サービスの充実	大容量通信可能なスポット数	0カ所	2カ所	9カ所	

計画の実現のために 基本目標 8 持続可能なまちをつくる

施策分野	指標名	KGI			取組	KPI			施策担当課 (R3.4時点)	
		基準値 2020年度	目標値 2025年度	目標値 2030年度		指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度		
①効率的・効果的な行政サービスの推進	奥出雲町の行政に関心がある町民の割合 (町民意識調査)	58.8%	65.0%	70.0%	(1)効率的な行財政運営	経常収支比率 (人件費等経常経費に占める一般財源の割合)	85.5%	85.5%	85.5%	企画財政課
					(2)行政サービスの向上と効率化	行政デジタル化を実施した業務数	2業務	5業務	10業務	総務課
					(3)民間活力の導入	民間企業・団体へのアウトソーシング数	0件	3件	6件	企画財政課
					(4)住民と協働のまちづくり	住民との意見交換の実施回数/年	1回	1回	1回	総務課
					(5)行政の透明性を図る	ホームページ記事数/年 各種審議会委員の公募数	350記事 0件	380記事 3件	410記事 6件	
②官民協働による戦略的シティプロモーション	社会動態の減少幅の抑制 (人口ビジョン取組目標)(再掲)	0人	60人	60人	(1)奥出雲町のブランドイメージの構築	奥出雲町のプロモーション研修会開催回数/年	0回	1回	1回	企画財政課
	UIターン者数 (二人世帯以上の転入者数)(人口ビジョン取組目標)(再掲)	69人	98人	98人	(2)官民協働の戦略的シティプロモーションの実施	SNSフォロワー数	3,500件	5,000件	10,000件	
	観光入込客延べ数 (再掲)	873,482人	880,000人	900,000人	(3)奥出雲町を応援する人々との関係構築	奥出雲町応援サポーター制度登録者数	0人	25人	50人	